

8.2.5 研究活動と研究環境（総合政策学部・総合政策研究科 共通）

8.2.5.1 研究環境

【評価項目 9-1-3】 研究上の成果の公表、発信、受信等

（選択要素）研究論文・研究成果の公表を支援する措置の適切性

（選択要素）国内外の大学や研究機関の研究成果を発信・受信する条件の整備状況

【評価項目 9-1-4】 倫理面からの研究条件の整備

（選択要素）倫理面から実験・研究の自制が求められている活動・行為に対する学内の規制システムの適切性

（選択要素）医療や動物実験のあり方を倫理面から担保することを目的とする学内的な審議機関の開設・運営状況の適切性

<2003 年度に設定した目標>

1. 学部の卒業論文集の発行に対する補助の継続
2. 大学院学生の研究発表の支援（KGPS Reviewの継続的発行）
3. 総合政策研究会活動の発展
4. 研究会機関紙「Journal of Policy Studies」の継続
5. オンライン・データベース、オンライン・ジャーナルの充実
6. 総合的かつ実践的な教育・研究を行うための研究センターの設置

（現状の説明）

1. 総合政策学部では、学生の研究意欲の向上と研究成果を顕彰することを目的として、総合政策学部優秀論文賞の設置と、卒業論文集に対する予算上の補助を行っている。前者は、毎年1回論文を募集し、優秀な論文を執筆した学生に授与されるもので、論文以外にも、学科の特色を生かした研究作品での応募も可能である。毎年1月に、一般公募か、ゼミ担当教員による3年次の進級論文を対象とした推薦方式によって、募集している。選考は、学部専任教員6名によって構成された選考委員会が行う。後者は、研究演習Ⅱで作成する卒業論文を製本するのに必要な予算を一定額補助する制度で、2002度から実施している。毎年複数の研究演習がこの制度を利用して卒業論文集を製作している。
2. 大学院学生に対しては、大学院学生研究成果を収録したKwansei Gakuin Policy Studies Review（KGPS Review）を2001年度から毎年発行するとともに、研究の進捗状況に応じて研究成果を公表するためのDiscussion Paperを随時発行している。これらに加え、リサーチ・フェア（12月）およびリサーチ・コンソーシアム総会（5月）における口頭発表、ポスター発表の機会を用意することで、大学院学生による研究成果発表を支援している。
3. 本研究科では、全教員が参加する「総合政策学部研究会」を組織しており、随時研究会を開催し研究交流を行うとともに、機関誌としてJournal of Policy Studiesを年2回発行することで論文発表の機会を提供している（2004年度末現在で通巻18号、送付先件数409（2004年度））。また、研究の進捗状況に応じて研究成果を公表するためにWorking Paper Seriesを随時発行している（2004年度末現在で32シリーズ）。

その他、研究会主催の講演会をほぼ毎月（2000～2004年度累計61回）開催するとともに、2004年度よりランチミーティングを開始し学内外の研究者との交流を促進するための機会を数多く提供している。

4. 研究にかかわる情報収集に関して、本研究科の特色のひとつであるヒューマン・エコロジーに関する論文をほぼ網羅的に収録しているEnvironmental Abstracts（約20万タイトルの論文を収録）を継続購入している。この分野の収集文献に関してはおそらく国内でもっとも充実していると思われる。さらに、より円滑な研究活動を推進・支援するために、充実したオンライン検索データベース、4000タイトルを超えるオンライン・ジャーナルを提供している。オンライン・データベース、オンライン・ジャーナルについては、毎年教員にアンケートを行うことにより、常時見直しを行い効率的な予算運用に留意している。
5. 情報機器の操作やコンテンツの作成支援を専門的に行うために「スタッフルーム」を設置し、高度な技術を持つ契約助手1名、実験・実習指導補佐3名を確保することで研究支援を行っている。
6. 総合性・実践性は、本研究科の特色をなすものである。これまで、三田市中心部に「ほんまちラボ」（学外研究拠点）を設置し、まちづくりの現場での総合的・実践的な教育・研究を行ってきた。これに加え2004年度には、聴覚障害、視覚障害、運動機能障害等をもつ学生に最大限の教育機会を提供するための教育システム開発を目的とした「ユニバーサルデザイン研究センター」を新たに設置した。さらに、国連研修やUNITeS等の活動をベースにして、「国際開発戦略リサーチセンター」の開設準備をすすめるとともに、「ほんまちラボ」を中心とした活動をさらに発展させ他地域でも同様に地域活性化をめざす教育・研究活動を促進することを目的として「地域・まち・環境総合研究センター」を設置する予定である（いずれも2005年度設置予定）。

（点検・評価の結果）

研究論文・成果を公表するための学部独自の支援としては、総合政策研究会の運営、機関誌Journal of Policy Studiesの発行などが主なものである。研究発表に対する支援としては、現在順調に機能している。

総合的かつ実践的な研究を行うために、これまでの学外研究施設に加え、新たに3つの研究センターが設置され、研究環境がより一層充実したものとなった。新たに設置される研究センターについては、本研究科における教育・研究に対する実質的な貢献という側面から、運用面も含め不断の検証作業を継続していく必要がある。

（改善の具体的方策）

研究環境は充実していると考えられるので、今後ともこの水準を維持・発展させることが求められる。また、総合政策研究会の活動内容、共同研究の開催など新たな取り組みを検討する。

<アクセス可能なオンライン検索データベース一覧>

	名 称	内 容
●国内情報のデータベース		
1	e-Reportサービス@有報	有価証券報告書、財務諸表等を取録
2	Japan Knowledge	百科事典、各種辞書、用語集から横断検索
3	LEX/DB インターネット TKK法律情報データベース	判例を総合的に検索できる全文データベース
4	LexisNexis JP 日本法総合データベース	判例全文・コメント、現行法令の判例・法律データベース
5	朝日DNA ～聞蔵(きくぞう)～	朝日新聞(週刊朝日、AERA)の記事、人物情報
6	大宅社一文庫 雑誌記事索引検索 Web版	週刊誌、総合・女性誌から採録した記事索引
7	官報・政府刊行物情報	官報
8	CiNii [サイニイ] (NII論文情報ナビゲータ)	日本の学術論文を中心にした論文情報(抄録、引用情報)
9	産経新聞ニュース検索サービス	産経新聞の記事
10	政策情報プラットフォーム「政府資料データベース」	行政報告、調査研究報告の書誌・抄録
11	NICHIGAI/WHOPLUS	人物情報(経歴、執筆・関連文献)を取録
12	NICHIGAI/BOOKPLUS	昭和元年～現在までに出版された本の情報
13	NICHIGAI/MAGAZINEPLUS	国内最大規模の雑誌記事索引・論文情報
14	日経テレコン21	日経4紙の記事、企業・財務情報
15	日本評論社文献月報検索サービス	『法律時報』に掲載された文献情報と判例評釈情報を取録
16	ネットで百科	平凡社の『世界大百科事典』のオンライン版
17	法律条文検索サービス	『現行法規総覧』収録法令の一部を検索
18	毎日Newsパック	毎日新聞(週刊エコノミスト)の記事
19	ヨミダス文書館	読売新聞(The Daily Yomiuri)の記事、人物情報
●国外情報のデータベース		
20	Art Index	芸術関係の文献の索引・抄録
21	ArticleFirst	雑誌の目次・記事情報
22	Biography Resource Center	参考文献、新聞・雑誌から人物情報・関連記事を検索
23	ClasePeriodica	中南米で出版された科学・人文系雑誌の索引
24	ECO	電子ジャーナルの学術雑誌コレクション
25	ERIC (CSA ILLUMINA)	教育、教育心理、社会教育全般の文献情報
26	EconLit	経済学に関連する文献索引
27	Economic Literature Database	経済・商業分野の雑誌の目次情報
28	Encyclopedia Britannica Online	ブリタニカ百科事典のオンライン版
29	FirstSearch	OCLC提供の海外の書誌・所蔵・記事情報等
30	GPO	米国政府刊行物の目録
31	Hein-On-Line	米国学分野の主要誌の全文データベース
32	Humanities Index	人文科学分野の記事索引
33	ICPSR Direct	アメリカを中心とした社会調査のデータを取録
34	BL inside Web	British Library 所蔵の学術雑誌記事や会議録
35	Juris Online	ドイツ司法省公認の法律情報システム
36	Lexis.com	法律関連、ニュース、ビジネスの全文情報
37	LexisNexis Academic	ニュース、ビジネス、法律、医薬などの情報
38	LexisNexis Environmental	環境問題に関連する資料の抄録
39	Linguistics and Language Behavior Abstracts	言語学と関連領域の文献の索引・抄録
40	MEDLINE	歯学と看護学を含む医学の全分野の文献情報
41	MLA International Bibliography	文学・言語学・民俗学分野の書誌索引
42	Market Research Monitor	マーケットデータ・企業プロフィール等のレポート
43	OED Online	オックスフォード英語大辞典のオンライン版
44	Oxford DNB Online edition	人物情報データベース(イギリス著名人)
45	Oxford Reference Online	OUP提供の辞書・事典類(全分野)を横断検索
46	PapersFirst	世界の会議論文の索引
47	ProQuest ABL/INFORM	経済・経営、ビジネス情報のオンライン・データベース
48	ProceedingsFirst	世界の会議録の目次情報
49	Professional Development Collection	教育学に関する全文データベース
50	Psychology & Behavioral Science Collection	心理学関連の全文収録データベース
51	Religious and Theological Abstracts	キリスト教・神学・聖書学に関する抄録
52	SAGE Full-Text Collections	社会科学分野の全文収録データベース
53	Social Sciences Index	社会学、社会福祉、都市研究等の論文情報
54	Social Services Abstracts	社会福祉・サービス、その関連分野の抄録
55	Social Work Abstracts Plus	ソーシャルワークとサービス活動の索引
56	Sociological Abstracts	社会学全般に関連する文献の索引・抄録
57	Sociological Collection	社会学関連領域の全文収録データベース
58	The Times Digital Archive	『ザ・タイムズ』全紙面を取録(1785-1985)
59	UN ODS: Official Documents System	国連文書に関する全文検索・閲覧システム
60	UN Treaty Collection	国連条約集・寄託条約の批准状況を取録
61	World Marketing Data & Statistics	人口統計、経済、ライフスタイル等の統計データ
62	WorldAlmanac	総合年鑑データベース
63	WorldCat	世界の図書館の総合所蔵目録
64	中国通信・ネットニュース	中国の政治・経済・社会・文化等のニュース情報
65	ニュー・グローブ世界音楽大辞典 第2版	図書版の全情報を収録、検索機能も充実
66	ファクティバ・ドットコム	ニュース・ビジネス情報(新聞・雑誌記事)
	Environment Abstracts Envirofiche (マイクロフィッシュ版フル・テキスト) 1988 (収録誌:約800誌) LexisNexis Environmentalからオンラインで検索可能	Environment Abstracts are a summary reference source of journal articles, conference papers and proceedings, and other key sources of information on the environment, covering local to worldwide conditions. Each abstract summarizes the objectives or purpose of the publication, its study design or case methods, settings, measurements, main results, and conclusions. Each month approximately 1,500 abstracts are added to the file.